

関西吹連 NEWS

発行 関西吹奏楽連盟広報委員会
 発行所 530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18
 朝日新聞大阪本社内 関西吹奏楽連盟事務局
 TEL 06-6202-1231 FAX 06-6202-7878
 URL <http://www.kansaisuiren.jp>

ごあいさつ

関西吹奏楽連盟

理事長 米田 正博



10月に入り、新型コロナウイルス感染症が全国的に収束の方向に向かいつつありますが、これから到来する冬に向かって再流行が強く懸念されています。加えて昨年はほとんど流行の兆しがなかったインフルエンザも今年は流行が懸念され、今まで以上に気を付けなければなりません。

夏の関西コンクールの前、文化庁よりスポーツ、文化部活動における発表の場の重要性について、「大会等は、子どもたちにとって日頃の活動の成果を発揮できる貴重な機会であると考えております。十分な感染防止対策

を講じた上で、できるかぎり実施していただきたい。」という通達がありました。連盟では、この内容に沿うべく「関西吹奏楽連盟新型コロナウイルス感染防止ガイドライン」に従い、感染防止対策を講じながら関西コンクール、小学生バンドフェスティバル、関西マーチングコンテストを実施いたしました。主管いただいた奈良県、和歌山県、兵庫県、大阪府吹奏楽連盟の皆様には大変ご苦勞をおかけしましたが、クラスターが発生することもなく無事に終了し、安心、安全な大会の実施方法について大きな自信を持つことができました。心より感謝申し上げます。またこれらの大会にご参加いただいた各団体の皆様、特に新たに設置をお願いしました「感染防止の責任者」も、日頃の感染予防対策を取りながらの練習に大変なご苦勞されたことと思います。本当にありがとうございました。

次に、本年度から感染防止の一環として会場内の密を避けるため、また当日会場に来られない皆様が気軽にご自宅等でご覧いただけるよう小学生バンドフェスティバルを除く各大会のWEB配信を開始しました。

このことにつきまして、ご覧いただいた皆様からのお声や反省点等を集約し、次年度からより多くの皆様にご利用いただけるよう取り組んでまいりたいと考えています。

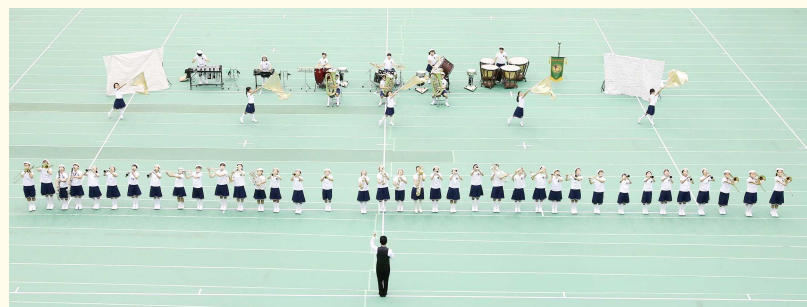
これからの吹奏楽を取り巻く環境は、すでに発表されている部活動ガイドラインによる練習日程の縮小に加え、さまざまに変異する新型コロナウイルス等の感染防止対策に伴う部活動の制限が大きな壁となり、ますます私たちを苦しめることでしょう。でも少ない時間を有効に生かす活動内容の工夫や、練習メニューの効率化を目指すなど、皆様と力を合わせこの壁を乗り越え吹奏楽の明るい未来を守りたいと願っています。

この後は、関西ステージマーチング、関西アンサンブルコンテストが控えていますが、無事に実施できますよう役員一同全力で取り組んでまいります。より一層のご理解、ご協力をたまりませんようよろしくお願い申し上げます。

関西小学生バンドフェスティバル

関西小学生バンドフェスティバルを9月11日、神戸市のグリーンアリーナ神戸で開催いたしました。8月20日以降、兵庫県でも緊急事態宣言が発令されましたので、当日は緊張感を持った体制で運営いたしました。

昨年度は大会が中止となりましたので、小学生たちの演奏がアリーナいっぱいに響き渡った時は実施できてよかったなと嬉しく思いました。



関西代表として全国大会に出場されるのは、次の4校です。大会での好演を期待しています。

精華町立東光小学校(京都)、姫路市立高浜小学校(兵庫)
 池田市立呉服小学校(大阪)、生駒市立桜ヶ丘小学校(奈良)

最後に、大会運営に尽力いただいた兵庫県吹奏楽連盟、神戸市吹奏楽連盟の皆様、本当にありがとうございました。

(副理事長 三浦 克哉)

第71回 関西吹奏楽コンクール

中止明けの今回は、コロナ禍の最中であったため、普段の感染予防対策に加え、棄権2出場辞退を除く106団体に「大会2週間前からの健康調査」「観客は関係者のみ」「HPの結果発表」等をご理解いただき、奈良県文化会館と和歌山県民文化会館にて開催しました。各団体が様々な困難の中で練り上げた素晴らしい演奏と、両主管連盟が可能な限りの安全対策で臨んで下さったお陰で大会を大過なく終了することが出来ました。ご協力ありがとうございました。高松と名古屋で開催の第69回全日本吹奏楽コンクールに出場されます以下の団体の更なるご活躍と吹奏楽関係者の無事を願って止みません。今後のより一層安心安全で公正な大会運営のため、この貴重な経験を踏まえご意見をお寄せください。

宝塚市立中山五月台中学校、生駒市立生駒中学校、加古川市立中部中学校、明浄学院高等学校、東海大学附属大阪仰星高等学校、大阪桐蔭高等学校、龍谷大学、宝塚市吹奏楽団、尼崎市吹奏楽団、創価学会関西吹奏楽団

(理事 吉永 陽一)



緊急事態宣言等により活動すら十分にできず、部員以外の感染でも出場辞退せざるを得ない団体、代表であっても出演辞退する団体等が続出した大会でした。

マーチングは吹奏楽の活動に大きな意義があります。吹奏楽連盟のマーチングは、座奏からそのまま歩き出すというコンセプトですが、体育館で動きながらの演奏であるにも関わらず、自粛期間で個々の音色に磨きがかかったためか、あるいは集まって練習できなかったことでかえって周りの音への意識が高かったためか、ホールで聴いているかのごとく、音色・バランス・音楽表現に配慮した団体が例年以上に多くありました。

49th Marching Contest



残念ながら観客数が大きく制限されましたが、ライブ配信を視聴して頂いた方が多く、結果として例年以上の数多くの方にご覧いただけたのではないかと思います。

全日本マーチングコンテストに出場される学校は次の通りです。

宇治市立東宇治中学校、大阪市立堀江中学校、姫路市立飾磨東中学校、河合町立河合第二中学校、西宮市立上甲子園中学校、滝川第二高等学校、東海大学附属大阪仰星高等学校、京都橘高等学校

(副理事長 磯部 将門)